中学理科プリント（書き取り）
火山・地震・地層 No.8

名前

得点 ／21

1. 地層ができた当時の年代を判断する手がかりとなる化石を何という？
2. ある地層がいつの時代にできたものかを知るために使われる、特定の時代にのみ生存していた化石を何という？
3. 地震において、主要動の前に観測される最初の小さな揺れを何という？
4. 中生代に生息しており、地層の年代を特定する際の指標となる生物の化石を何という？
5. 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？
6. 泥岩や砂岩と同様に、土砂や生物の死骸などが水底に蓄積して固まることでできる岩石の総称を何という？
7. マグマが地表付近で冷えてできる火山岩のうち、代表的な岩石として挙げられるものを一つ答えよ。
8. 火山岩に見られる組織のうち、大きな結晶の部分を何という？
9. 噴火の際にマグマの気体が急激に膨張し、飛び散った破片が冷えて固まったものを総称して何という？
10. 砂や泥などが長い時間をかけて積み重なり、押し固められてできたものを何という？
11. 地震において初期微動を引き起こす、伝わる速さが速い波を何という？
12. 川から海へ流れる水が急に広がる河口付近において、粒が最も大きいものから順に堆積していくが、その最初の成分を何という？
13. 地下のマグマが地表に噴出し、急激に冷えて固まった岩石を何という？
14. マグマの性質を左右する成分の一つで、この割合が高くなると粘り気が強く流れにくくなる物質を何という？
15. マグマが噴火によって空中に放出され、それが積み重なってできる、粒の角がとがった特徴を持つ岩石を何という？
16. 火山灰の微細な結晶や粒子を観察する際に用いる、拡大してもピントが合いやすい顕微鏡を何という？
17. 地層ができた当時の、環境を推測するために役立つ化石を何という？
18. 深成岩において、結晶がほぼ同じ大きさで、すき間なく組み合わさっている組織を何という？
19. 地震による地面の揺れを感知し、その到着時刻や強さを記録するための観測機器を何という？
20. 火山岩の組織のうち、大きな結晶のまわりにある、小さな結晶が集まった部分のことを何という？
21. 堆積物が長い年月をかけて押し固められ、岩石になる過程のことを何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「火山・地震・地層」のプリント一覧がひらきます